

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公開番号】特開 2005-257836 (P2005-257836A)

【公開日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)

【年通号数】公開・登録公報 2005-037

【出願番号】特願 2004-66720 (P2004-66720)

【国際特許分類】

**G 0 2 F 1/1343 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/13 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/133 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/1335 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/13357 (2006.01)**

【F I】

G 0 2 F 1/1343

G 0 2 F 1/13 5 0 5

G 0 2 F 1/133 5 5 0

G 0 2 F 1/1335

G 0 2 F 1/13357

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 5 日 (2007.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

行列状に配列形成された画素電極と対向電極との間に液晶層を設けた透過型の液晶パネルを備え、前記各画素電極に印加する電圧を同一極性で反転させて駆動を行うアクティブマトリックス型の液晶表示装置であって、

隣接して配置された前記画素電極間が、 $0.1\mu\text{m}$ 以上 $1\mu\text{m}$ 以下の間隔を有して分離されている

ことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の液晶表示装置において、

前記液晶パネルは液晶配向が VA モードである

ことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項 3】

請求項 1 記載の液晶表示装置において、

前記画素電極が配置された液晶パネルと、

前記液晶パネルに投影光を照射する光学系と、

前記液晶パネルから射出された前記投影光を投影する投射レンズ系とを備えた

ことを特徴とする液晶表示装置。